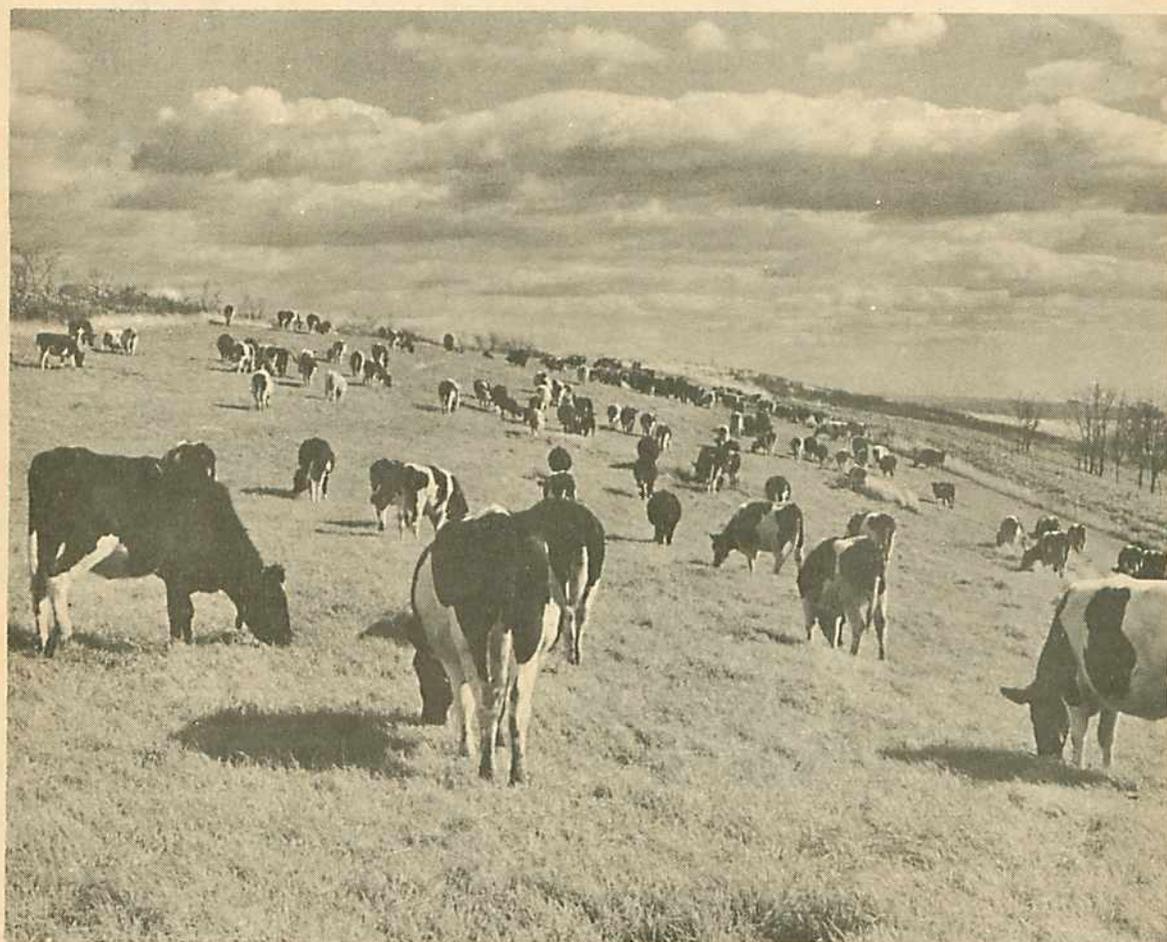


組合だより

発行所 中標津農業協同組合・中標津町農業共済組合

発行 昭和48年9月10日 第8号

印刷 アート孔版印刷



収穫の秋がきました。

このたび、ヨーロッパの農業視察の機会を与えていただき見聞してきましたので、二、三点に限られますが報告します。

オランダ、デンマーク各国とも農家の環境整備が行き届いています。気候風土の違いもありますが国としても計画的に施行しているとのこと。当町でも花だんコンクールを行っています。日本人は元来、花ずきな民族なので計画をもって立派な環境を造っていただきたい。

オランダでは今年冷害で馬鈴薯は減収とのこと、昨年は反当平均七十俵で種子用圃場に油虫等が発生したら全圃場を焼いてしまうという厳しさが、自家生産物に対する責任の強さには敬意を感じました。馬鈴薯耕作は輪作方式をとり麦類と組み合わせ、馬鈴薯連作は絶対にやっていない。

酪農は乳牛三十頭に制限し綿羊も飼育している。集乳は畜舎内でなく放牧場へミルクカーをセットした車をむけていた。集乳は朝夕二回行っている。

馬鈴薯、酪農とも経営面積は三十町前後とのことですから、当組合員平均面積よりは少ない。

農民が自から出資をし、試験研究機関に研究を依頼し、馬鈴薯農工場のアベべでは、出資一株に馬鈴薯何俵と出荷を義務づけて運営を軌道にのせ、そして配当を受けている。

酪農地帯の

三相化工事について

前北電中標津営業所長 土屋正男

皆様すでにご存知のように、本年度から「国、道の補助事業として、酪農電化工事（三相化工事）」が行われますが、この工事の概要をご説明し、合わせて工事実施についてご協力をお願い申し上げます。

本工事は酪農事業における乳質改善及び省力化を目的とした酪農近代化の柱としての三相動力の導入工事の重要な要素となっております。本年度実施の貴組合員戸数は一一九戸、四七〇KWで、一戸当たり四KWであり、主に、バルククーラーとパイプラインミルカーであります。三相化の電線増架は約六〇KMと膨大であり、短期間にこの工事を完成させるべく現在工事設計を急いで進めています。



当社としましては、
一、良質な電気（電圧の正しい）
二、信頼度の高い電気（停電の少ない）
を、お送りできるようにと、昭和四十五年営業所設立以来、鋭意努力して効果を上げて参りましたが今回の工事につきましても、更に検討を加え、雪害などによる事故についても、最少限度の被害に止めるよう配慮いたしております。

また本工事は膨大な工事資金を必要としますが、設備の改良についても三角配線など経済的な配慮も行なっており、できるだけ負担の少ない方法で設計を進めています。

今回の工事において、「用地の借用」、「支障木の伐採の協力を得なければならぬこと」も数多いことと存じますが、当社の意のあるところを、ご理解いただきまして、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

(四八・八・一)

各専門部のつどい

中標津農協婦人部



春の農協婦人部第二十回定期総会の事業計画の活動方針の中で、専門部会の設置が承認され酪農、畑、消費、若妻の各専門部会の集いを八月下旬に実施し、それぞれ活動方針の骨子を部員のみなき

春の農協婦人部第二十回定期総会の事業計画の活動方針の中で、専門部会の設置が承認され酪農、畑、消費、若妻の各専門部会の集いを八月下旬に実施し、それぞれ活動方針の骨子を部員のみなき

二、冬期間に研修会をもつ。特に雌仔牛の育成についての知識をたかめる。

三、毎月一回定例の会合をもち、意見の交流をはかりたい。

次の委員さんが選出されました

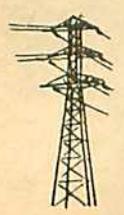
- 婦人部総会時のみなさん
- 保落地区 遠藤ハル子
 - 第二保落地区 杉本 桂子
 - 豊岡南中地区 今井キヨ子
 - 南俣橋地区 大西千代子
 - 武佐地区 上原 輝子
 - 開陽地区 玉沢いつ子
- また、若妻専門部会では、
一、野菜の保存法を知りたい。

二、家族計画等についての学習。
三、身体を動かす（スポーツ）
四、部門毎の研修旅行（花だん野菜と果物のハウス）
五、例回を毎月もちたい。
六、自由時間が少ない。
七、何を目的に働いているか。
などの意見がだされました。

ただ残念な事に十九名の出席しかありませんでしたので、今後、地区別に、若妻専門部会の会議をもつ予定ですので、よろしくお願ひします。

酪農電化 三相工事の 概算できる

八月上旬から積算作業中でありました工事費の概算ができました。概算金額で、三千九百十二万円で、一戸当りの工事費が約三十二万円程になります。（詳細は後日辺地債の適用も（一部を除き）決定し、今年度間に工事完了の予定で、近々に着工の見通しです。



9月・10月・11月 天気予報

札幌管区气象台

【気象概要】

9月初めは前線帯の影響をうけやすく天候が不安定でしょう。半ばころは温暖な日が多い見込みです。10月から11月の前半にかけては、天気は周期的に変わり、初霜や初雪の季節現象もほぼ平年に近く、大陸高気圧が強まってくるのは11月後半の見込みです。

なお、日本に影響する台風は9月に1-2個と予想されます。

【9月】

初めは前線の影響をうけやすく天候が不安定でしょう。気温も低めに経過する見込みです。中旬以降は移動性高気圧が通りやすく、温暖な晴天が多いでしょう。下旬には一時寒気が入り、冷え込む日がある見込みです。

平均気温は並、雨量は並みないしやや多い

【10月】

移動性高気圧と気圧の谷が交互にとおり、天気は周期的に変わる見込みで、一般に温暖な日が多いでしょう。しかし、上旬には高気圧におおわれて、冷え込み、内陸では霜のおりる所があるでしょう。また、下旬には発達した低気圧がとおり、荒れ模様の日があり、その後、北西季節風が吹き、一時寒くなる見込みです。

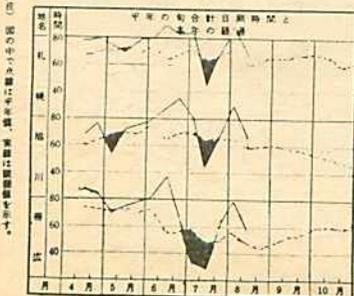
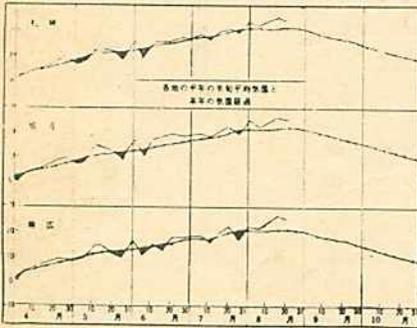
平均気温は並み、雨量は並み。

【11月】

前半は10月にひき続き天気は周期的に変わりますが、初雪を観測する所が多いでしょう

後半には大陸高気圧がときどき強まり西部では雪の降る日が多くなってくるでしょう。

平均気温は並み、雨量は西部で並み、東部では並みないしやや少ない。



畜産危機につなかる!

一月・三月に続き

配合飼料大巾値上げ

おおよそ次の様なものと伝えられて居る。

①畜産経営特別金融措置として四百億円(年四分据置六ヶ月、二年償かん)貸付限度基準額は九月以降米年三月までの間に購入する飼料費の一部(六〇〜七〇%)となっておりトン当り一万円を基準として畜種別に決める。

②一方飼料安定基金への助成は十月以降新しく特別積立基金制度を設けて約二百十億円を助成する特別積立基金から十月十二月はトン当り四千円、一〜三月はトン当り二千円の補てんを行う。と言う骨子のものである。

この「くみあいだより」が皆さんのお手許に届く頃には詳細が判ることとおもいますが、いずれにしても政府自民党の考え方の根底に流れ

品名	単位	値上中	20%増	改定期日
乳牛用	トン	12,050	241	9月1日出荷分
肉牛用	トン	10,550	211	・
養豚用	トン	11,450	229	・
育スウ用	トン	11,550	231	・
成ケイ用	トン	12,600	256	・

記

十月以降の改訂については次号の「くみあいだより」にて



早取肥料の

運搬はじまる

先きに取まとめた早取肥料の集計は十六万五千袋を突破。前年より約五万袋多く、恐らく来年度使用総数量の五〇%を超えるものと考えられる。

これは組合員の皆さんが早取肥料の有利性等に対する理解度が年々深まりつゝある証左であり嬉しい事である。

さて、早取肥料の運搬であるが既に続々入荷中であり宅配については九月一日から開始致しますので保管場所の整備を宜しく願ひ度い(高宅配については電話で予かじめ連絡し了解を得て運搬する)

機構と人事

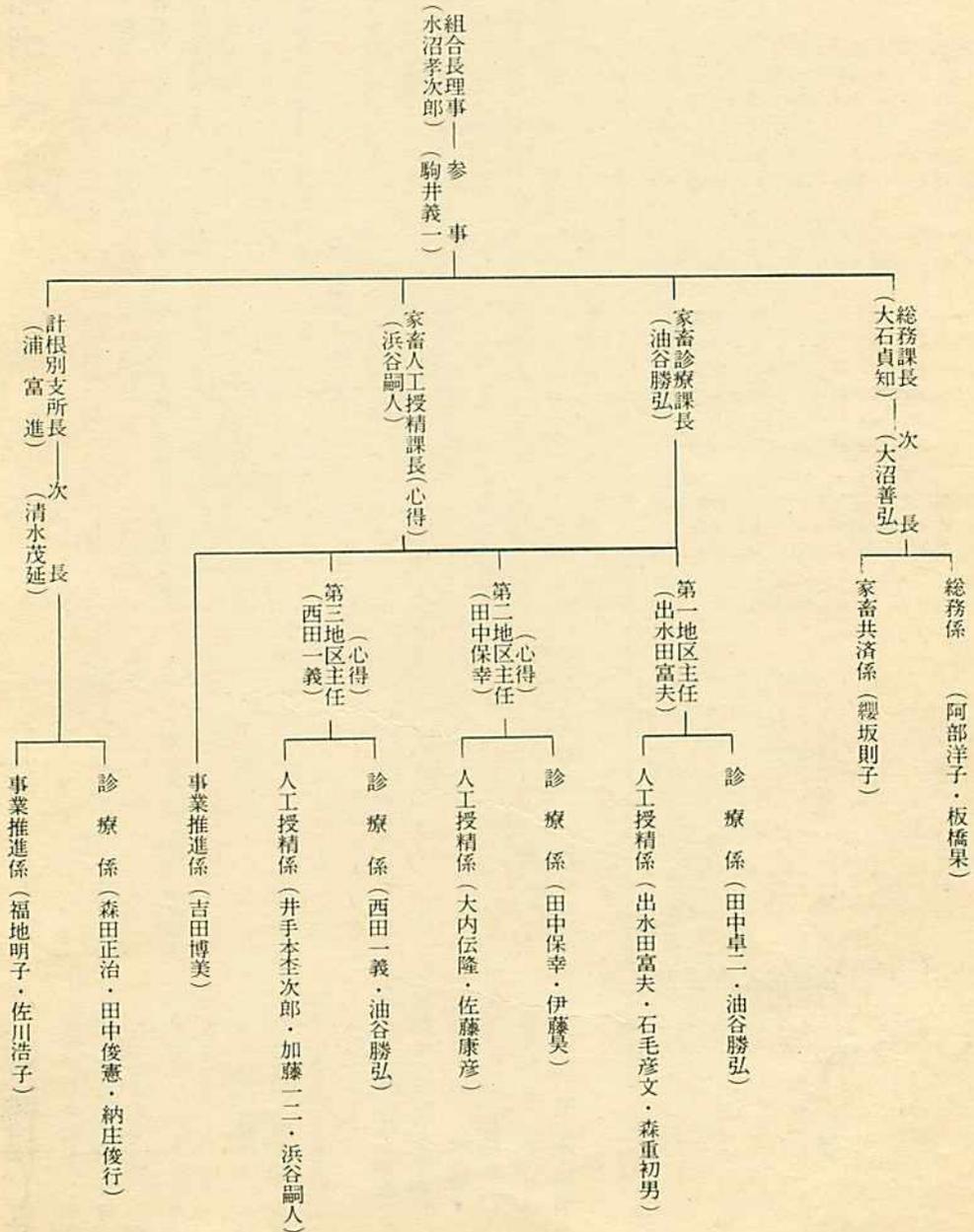
昭和48年9月1日付

中標津町農業共済組合

中標津町農業共済組合では、組合員との有機的なつながりを一層深めるため、内部機構を一部改定、その人事を9月1日付で発令した。

改定の主な内容は、従来の家畜診療課、家畜人工授精課の中に地区制をもうけ、それぞれの担当地区の診療・人工授精技術陣の連携を密にして、より効果的な業務をおしすすめようというもの。

なお、9月1日発令の人事は次の通り。



飲用乳等の 全道プール組入価格

飲用乳増産奨励金制度に係る問題について、いろいろ論議がなされましたが、去る五月二十七日の第八回生乳取引対策特別委員会で決定されました。

一、特定生乳生産者団体が生産者に支払う対価の算定は、受託規程に定める方法によることを再確認する。

二、これに伴い飲用乳増産奨励金制度を廃止する。

但し、昭和四十八年度に限り次の経過措置を行うこと。

①昭和四十八年四月一日より全道プール乳価を実施すること

②昭和四十八年度総財源のうち五億円をもって経過措置を講ずること。

③この経過措置は全道平均飲用乳率を上回る地区に対して当該地区の昭和四十七年度飲用乳実量に応じて配分すること

③当該地区における配分は地区で定めた方法によること。

1K当り
全プール乳価四九四八六銭一四七
年平均乳価四五九九銭(根室管内)一四八年度乳価値上げ分三円
〇三銭一八四銭(プール還元額)
四月分 四〇四銭
五月分 九五銭七九
(右記金額を七月五日に乳代追加
払としてクミカンに振込済)
六月分 八一銭二一
七月分 八七銭七四
(六月分以降は乳代金に含まれて
精算されています)

三千五百トンになるか 乳量生産

別表のように乳量も順次生産増がみられるが、今年の乳量生産計画が二万八千九百トンで、昭和四十三年の乳量一万四千七百トンの約二倍となる生産量となる。

当時乳牛総額が六千二百頭で、現在(営農計画書で)一万二千頭であるから個体乳量の増もうかがわれる。

今年七月分の乳量が三千三百六十七トンであったから、前月比一〇四%の伸率で達成できるが、たのしみでもある。

ただ今年の生産乳量の七月分までの伸率が一〇三・五%なので、計画乳量の確保が懸念されるが、乳牛管理に綿密な計画をたて、秋口の落ちこみを防いでほしい。

モーカツ



簡易給水車

今年の夏は、モウショ、白黒の着衣もよいが黒い部分が熱くてアツクテ、ノドはすぐヒカラビテしまう。

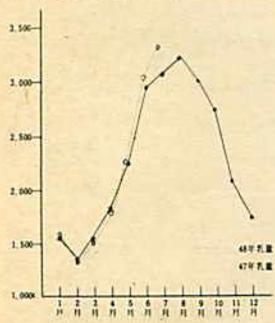
そこで、うちのオヤジ殿が考えてくれたのが、この給水車。

寝ていて考えついたというが、昼寝の時か、二日酔いで寝ていた時か、牛のワタシには判らないが、案外酔いさめの水がほしくて枕元に水があつたらなあと思つたのがヒントになったのである。これはツノチガイかもしれない。

この給水車仕上げにかかった費用が、十五万円也であるとか。でも、私達ベッコ一族会議でオヤジ殿のアイデアに感謝をし恩返しとして、ミルクタンクをチョット大きくして三十日分の乳量で給水車代をだしてやりました。

この話、となりの牛仲間にもきかせましたので、農協の組合だよりのヘボ記者が取材にきたので、酪農家に教えていただくよう、モウトックリ、きかせてやりました。

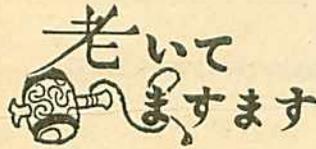
共栄 秋山牧場リーダー
モーペー子



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間
45年乳量	1,169	981	1,081	1,252	1,643	2,291	2,441	2,544	2,446	2,368	1,864	1,556	21,636
46年乳量	1,407	1,179	1,355	1,623	1,883	2,559	2,820	2,896	2,776	2,628	2,037	1,753	25,277
前年比	120	120	125	129	114	113	115	113	113	111	109	113	117
47年乳量	1,555	1,335	1,534	1,849	2,252	2,948	3,107	3,238	3,021	2,806	2,132	1,780	27,555
前年比	111	113	113	114	120	115	110	112	109	107	105	102	109
48年乳量	1,581	1,308	1,522	1,838	2,318	3,168	3,367						
前年比	102	98	99	99	103	107	108						

デイントコーンの作付を

機械利用計画をたて 健全な営農を進めよ



西武佐 清原 庄太郎氏

武佐岳の麓につづく白樺の
小梢すれすれ白雲は走る

清原庄太郎氏は昭和二年に現住地に入植され、当年七十八才です。出生地は富山県ですが空知管内で育ち、少年時代から、この根室原野の広さと将来性について夢と希望をもっておられたとのことでした。

ご存知の方も多いように、誠実な人柄と実行力で、数多くの公職につかれ、ご活躍されました。いまは「月二回開かれる武佐老人クラブの集りがとても楽しみで」と語っておられました。

「想い出の無牛農家解消運動」公職についてからですが、当時の道の方針等も根室農業は酪農であるとされつ、ありましたが、武佐地区のみなさんと常々経営を話し合う時、畑作から酪農に転換していくべきだとの共鳴もあり、牛歩のような進みであるとしても実行しようとして、無牛農家解消運動を推し、四年で全戸に乳牛が飼育され、昭和三十一年に目標達成の祝賀会を催したのが大きな想い出ともなりました。

現在、配合飼料が一年に三回も値上がりし経営を圧迫されてきているが、デイントコーン等の作付も推める時期ではないのだろうか。トーキビが食用として十分に味おえるのだから、この地域にマッチしたデイントコーン品種であれば多収穫も望まれると思うのだが、生産者自からも意欲をもって解決にあたってほしい。

現在の経営者は機械力に恵まれる点とても幸せだと思います。ですから一日の仕事の合間に自由な時間をもてると思いますので農業機械の利用計画を樹てて経営を延ばしていったらいい。

創作 タント節(昭和八年)
根室開発一大使命
酪農郷土の建設は建設は
一にも二にも三も牛
牛でなければ 夜が明けぬ
末は幸せ カマドもらく農で
タント タント
近詠
晴れし日の
まれなる根室霧雨の
晴れ間 おしみて蟬鳴きしける

石油製品 の情勢と価格改訂

高需要期に於ける供給の問題は、農協としては最善をつくしており、消費者にご迷惑をかけることは先づあるまい、否あつてはならないと配慮しております。

さて前号でプロパンガス料金について適正価格に改定せざるを得ず改定期及改定中について検討中であるとお知らせ致しましたが採算性の上からも一〇K当り一、二〇〇円は最低妥当線との結論に達し八月一日から改定させていただきます。

しかしメーター制へ全戸の移行迄は従来の本売価格と、メーター売価格との二本建で参りますが、改定後の料金は次の通り

本数売 一〇K 一、一〇〇円
二〇K 二、一〇〇円
三〇K 五、〇〇〇円

メーター売 基本料五円(五〇mm) 毎に三円加算。本数売価格より可成割安となり多数に使用する程割安になる料金といたしました。

なお、メーター器取付工事はメーター器の不足から思うように進まず予定より若干遅れますが二月頃には全部完了することになるでしょう。

石油製品 九月一日より一部値上げ

例年にない暑さもお盆まで。秋風の訪れは意外と早く朝夕そろそろストーブが恋しくなると共に今春随分と不自由をさせられた灯油の情勢はどうなのか。道内あちこちで問題を投げかけているリッター二五円。一缶(一ハリッター)四五〇円とは余りにも高すぎる等等。寒国だけに消費者にとつて切実な問題。

それだけに農協としても出来るだけ消費者の立場にたつて値上げを押えて来たが数次の元売価格の値上げと、加えて人件費、配達費等のアップから、次の通り価格改定に踏切らざるを得ませんでした

改定期日 九月一日

品名	単価	具備	町の消費額
キハツ	五円	五円	五円
軽油	六円	六円	六円
灯油	三円	三円	三円

よりよい商品をより安く おとどけするために

くみあいチェーンは
全国Aコープチェーンにかわります



安心と信頼の

シンボルマーク

わたしたちの農協店舗は、組合員消費者本位のお店として、つねにより良く、より安く、より

楽しい店づくりを実現するため、道内二七六農協六五〇店舗が横に手をつなぎ、昭和四十四年に「くみあいチェーン」をつ

くりました。そして商店活動や販売促進、教育訓練などの面に力強い、共同の力を発揮してまいりました。くみあいチェーン活動は、農協購買事業の新しい生きかたとして注目を集め、

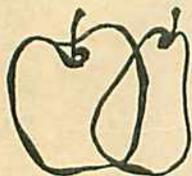
全農のリーダーシップのもとに全国にひろがり、各県段階を活動の拠点として農協店舗チェーン化が急速にすすめられ、今度の全国農協店舗のネットワーク

全国Aコープチェーンが誕生しました。Aコープマークはアグリカルチャール(農業)のAをデザインしたその、コープはココロ(心)を意味し、安心と信頼のシン

ボルマークとして、店舗のイメージアップのために使われる。Aコープチェーンに加盟したことにより、チェーンの名称や看板、包装紙、スーパバックそれに各種のくみあいチェーン印のチェーンブランド商品などAコープのパターンに切替統一していくこととなります。

根室管内の農協店舗の名称に農協ストア、農協マーケット農協生活センターと名称がバラバラで、道内農協店舗の名称に二十二の違った名称があります。全国Aコープチェーンの加盟により、Aコープ中標津店、Aコープ別海店というように、全道農協店舗の名称が統一されます。全国をネットワークする、他に類のない大きな組織で、より大きな力を発揮していっそうお客さまの満足を求めて頑張りたいと申す。

濃い豆乳を使ってその豆乳全部を固めたものです。故に全体的に柔らかくきめの細かいのが特徴です。使い方は絹ごし豆腐は汁物、普通の豆腐は煮物と云われます。栄養的には上澄み液(ゆ)をすてないので若干、ビタミンやタンパク質が多いといえます。工場で大量生産される袋豆腐は絹ごし豆腐に近いものです。



商品豆知識

絹ごし豆腐と
普通の豆腐
との違い

参考

- ① 大豆を水につける。
 - ② 粉砕機でどろどろにつぶす。
 - ③ これに水を加え加熱する(これを呉という)。
 - ④ 呉を布でこし豆乳をとる(残ったものがおから)。
 - ⑤ 豆乳に二方り(現在は硫酸カルシウムが多い)を加えタンパク質をかためる。
 - ⑥ 上澄み液(ゆ)をすて穴のあいた箱に入れる。
 - ⑦ ふたとおもしをしてしばらくおく。
 - ⑧ 水に箱ごとつけ豆腐を出す。
- 二、絹ごし豆腐の違い
- ① 濃い豆乳を使う。
 - ② 穴のない箱に入れる。
 - ③ 上澄み液(ゆ)をすてない。
 - ④ おもしをしない